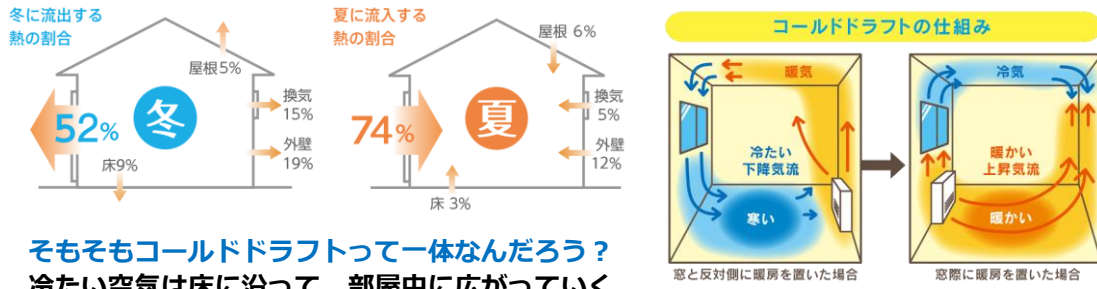


## 今すぐできる!!!コールドドラフト対策で暖かいお部屋に

こたつを出して、エアコンを入れて、ストーブやヒーターをつけているのに、なぜか足元だけヒンヤリすること、ありませんか？ 室内温度は25度で、身体はほかほか。カーペットも敷いているし、部屋の寒さ対策は完璧なつもりだったんですけど。…と不思議に思っていたら、わかりました。原因はコールドドラフトにあるそうです。いくら暖房を効かせても、コールドドラフトがあると部屋はまったく暖まりません。今回は、自分でできるコールドドラフト対策をご紹介します。



### そもそもコールドドラフトって一体なんだろう？ 冷たい空気は床に沿って、部屋中に広がっていく

コールドドラフトとは、窓ガラスに触れて冷くなった空気が、暖房によって滝のように流れ落ち、床に沿って部屋中に広がること。これによって、天井と床で5度以上の温度差が生まれることも。

エアコンをガンガン効かせているのに、「足元がヒンヤリする」なんて感じている方は、このコールドドラフトが原因かもしれません。いつまでも部屋は暖まらず、暖房のムダ遣いにもなりますね。新しいヒーターを買うよりも、コールドドラフト対策をしたほうがよっぽど部屋が暖かくなるかも。

### コールドドラフトを防ぐカギは、窓の冷気対策にあり

#### 部屋の暖かい空気の58%は、窓から逃げていく

冬に窓辺に近づくと「寒っ!」と思うことはありませんか？ 部屋のなかでも熱損失がもっとも大きいのが窓。省エネルギー建材普及センターによると、窓からは部屋の暖かい空気の58%が逃げていくそうです。ちなみに、床は7%と少なく、いかにコールドドラフトが寒さをもたらしているかがわかります。

そして、コールドドラフトの原因は、無防備な窓ガラス。ということは、窓からの熱損失さえ防ぐことができれば、コールドドラフトの58%は解消できるということ。これから、自分ですぐできるコールドドラフト対策の方法をご紹介します。

### 〈1〉長いカーテンでコールドドラフトを防ぐ

カーテンは目隠しだけではなく、コールドドラフトを防ぐのに効果的。しかし、薄くて寸足らずだったら効果はありません。厚手で床に届くくらい丈の長いカーテンに交換するだけでOKです。さらに効果を高めたい場合は、両戸を閉めましょう。昼間は太陽の暖かい熱を取り込めるように開けておき、完全に日が沈む前に、速やかに閉めるだけ。カーテンと両戸で二重ブロックすれば、さらにコールドドラフトを防止できます。

### 〈2〉サーキュレーターで空気をかき混ぜてコールドドラフトを防止

暖かい空気は天井付近に溜まり、冷たい空気は床付近に溜まりやすい性質があります。そこで、サーキュレーターが活躍。見た目は扇風機のようなのですが、その用途は全く違うので代用はできません。サーキュレーターは風を循環させることが目的のため、風が真っ直ぐ、遠くまで届くのです。サーキュレーターで部屋の空気をかき混ぜ、天井と床の温度差をなくすことで、コールドドラフトの防止に。

### 〈3〉窓の下にパネルヒーターを設置する

寒さが厳しい北欧などで使われている、パネルヒーターをご存知ですか？ 窓の下に取り付けることで、窓に触れて冷くなった空気を再び暖めます。パネルヒーターからは低温度の熱が出るため、冷たい手をかざして一気に暖めるようなことはできません。あくまでも部屋を過ごしやすい温度にしてくれる、暖かなカーテンといったイメージでしょうか。

### 〈4〉窓にいろいろなものを貼って、コールドドラフトを防ぐ

「今すぐお金をかけずにコールドドラフトを防ぎたい!」という方におすすめなのが、窓にボードやエアークャップ、断熱シートを貼る方法です。まずはボード。〈窓際ボード〉といった市販のボードもあり、これをハサミで窓のサイズにあわせてカットし、窓際に立てかけるだけ。また、窓ガラス断熱シートというのもあります。よく食器を買うと梱包されている緩衝材エアークャップに似ていますが、こちら窓に貼るだけでコールドドラフトを防止。プチプチした突起の部分が空気層となり、ペアガラスに似た効果を発揮します。最後に、エアークャップをそのまま貼ってしまうという荒技も。こちらはホームセンターなどで売られていますので、窓ガラスのサイズに合わせてカットし、凸面が外になるよう、隙間なく貼りましょう。いずれは剥がすことを考え、跡がつかない養生テープを使ったほうがよさそうです。

### ◆新聞紙やラップを使った防寒対策

新聞紙が空気の層を作り、ラップが保温効果を発揮します。



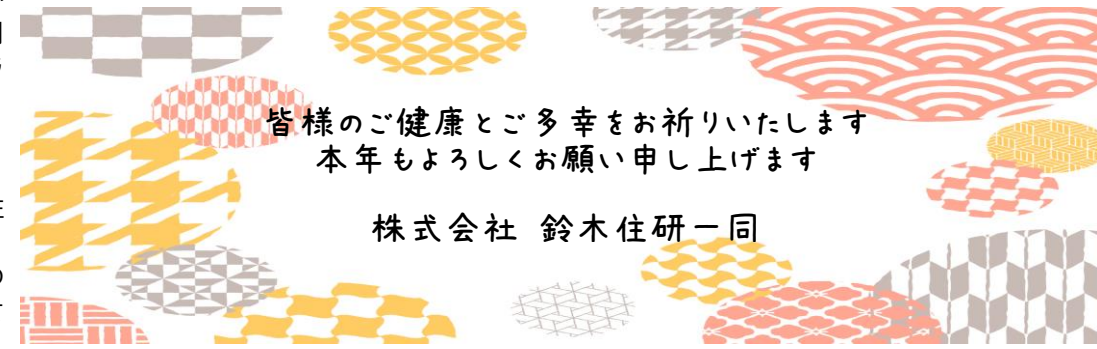
靴下を履いて新聞紙を巻き、さらに靴下を重ねれば足先が冷えません。

数枚重ねてケープのように羽織ります。ガムテープなどで継ぎ目を合わせます。



2枚の新聞紙を2つ折りにしてお腹に巻き、その上からラップを巻いて腹巻に。

丸めた新聞紙を入れたポリ袋に足を入れれば温か。



### 季節のお手入れ【1月】

火災の多いシーズン、消火器を点検し、置き場所と使い方を家族みんなで確認。

暖房を付けた部屋に空気がこもりがちなので、換気を十分に。



### 独自の表情と質感。

### デザイン性を持ったきれいな木口断面の合板

【Paper-Wood / ペーパーウッド】を使ったプロダクトをご紹介します☆

ペーパーウッドは色のついた再生紙をはさみこんだまったく新しい合板です。木口に現れる美しいストライプは、塗装などの後加工では得られない独自の表情と質感を持っています。

重なりや隙間がなく1mmの板と0.5mm~0.8mmの厚みのカラフルな再生紙を交互に重ねて貼り合わせて、今までの合板では出すことのできなかった、デザイン性を持ったきれいな木口断面を見せることができます。

2008年にPLYWOOD laboratoryにより独自に開発された素材で、現在までに日本国内において著名なデザイナーや建築家たちの数々のプロジェクトに使用されてきました。

2010年にはGood Design Awardを受賞しています。

### PW stool

キッチンや仕事場で、少しのあいだ腰掛けるためのスツールです。Paper-Woodの木口の美しさを楽しめるように設計されています。



### PW cap

お気に入りの本や小物のための、ディスプレイスペースをつくることのできる壁付け棚。壁面のアクセントになります。



### Paper-Wood clock [rotation]

針が重なる時間と角度から生まれた形状で、縦横どちらの方向においても使用できる置き時計。置く方向により存在感ががらりと変わります。



# 防災豆知識

## 冬の災害時に役立つアイデア



い冬の時期に大規模災害が発生すると、ガスや電気がストップして暖房器具が使えないという事態に陥ります。また避難所に移動しても当面は暖がとれるとは限りません。さらに寒さは体力も奪って低体温症やぜんそくなどの疾患心配も高まり、思考力や判断力の低下にも繋がるのです。

今回は冬の災害時に役立つアイデアをご紹介します。

### ◆ペットボトル湯たんぽ

オレンジ色のキャップの耐熱性ペットボトルにお湯を入れてタオルで包む。

- 首の後ろ
- 脇の下
- 尾てい骨の上

を温めると、効率的に体全体を温められます。



丸めた新聞紙を入れたポリ袋に足を入れれば温か。